

第376号 2015年 4月 16日  
弘前大学総務部広報・国際課

**学術講演会・研究発表会・公開講座**

**弘前大学附属図書館ラウンジトーク開催のお知らせ**

弘前大学附属図書館は附属図書館利用者（一般市民も含む）を対象としたラウンジトーク（毎週水曜日開催）を開催することといたしました。

学生、教職員、一般市民の皆さんに弘前大学や青森のことをもっと知ってもらおう、教員の研究を知ってもらおうと企画したイベントです。

第1回目は佐藤敬学長をお迎えして、学長の知られざる魅力に迫るべく、またお考えをうかがうべく、郡附属図書館長がインタビューする対談形式で行います。

ぜひ皆様の聴講をお待ちしております。

1. 日 時： 毎週水曜日 12:10～12:40
2. 場 所： 弘前大学附属図書館 2階  
アクティブ・ラーニング・エリア
3. 講 師： 本学教職員・学生 他
4. 対 象： 本学学生・教職員、一般市民
5. テーマ： 弘前大学を知る／青森を知る／世界を知る／研究・仕事の楽しさを知る  
※この他、講師にテーマを設定していただく場合もあります。
6. 参加申込： 申込不要です。  
フリースペースにより、聴講は出入り自由です。

7. スケジュール（4～6月）

第1回	4月22日（水）	学長を知る	弘前大学長	佐藤 敬
第2回	5月13日（水）	図書館を知る	研究推進部	藤井 真嗣
第3回	5月20日（水）	副学長を知る	理事・副学長	加藤 健
第4回	5月27日（水）	研究を知る	教育学部教授	長南 幸安
第5回	6月 3日（水）	副学長を知る	理事・副学長	柏倉 幾郎
第6回	6月10日（水）	留学生を知る	大連理工大学大学院生	張 学昭
第7回	6月17日（水）	副学長を知る	理事・副学長	伊藤 成治
第8回	6月24日（水）	ねぶたを知る	研究推進部（ねぶた実行委員会委員長）	三上 豊

問い合わせ先： 弘前大学研究推進部学術情報課 三上 豊

TEL： 0172-39-3152

E-mail： jm3152@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学附属図書館  
ラウンジトーク  
毎週水曜日 12:10～12:40  
場所 附属図書館2階  
アクティブ・ラーニング・エリア  
テーマ 弘前大学を知る / 青森を知る  
研究・仕事の楽しさを知る  
申込不要 どなたでもOK 一般市民OK 出入り自由  
スケジュール  
4月22日(水) 学長を知る 弘前大学長 佐藤 敬  
5月13日(水) 図書館を知る 研究推進部 藤井 真嗣  
5月20日(水) 副学長を知る 理事・副学長 加藤 健  
5月27日(水) 研究を知る 教育学部教授 長南 幸安  
6月 3日(水) 副学長を知る 理事・副学長 柏倉 幾郎  
6月10日(水) 留学生を知る 大連理工大学大学院生 張 学昭  
6月17日(水) 副学長を知る 理事・副学長 伊藤 成治  
6月24日(水) ねぶたを知る 研究推進部学術情報課 三上 豊  
問い合わせ先 研究推進部学術情報課  
TEL: 0172-39-3152 E-mail: jm3152@hirosaki-u.ac.jp

第1回  
弘前大学附属図書館  
ラウンジトーク  
日時 平成27年4月22日(水)  
12:10～12:40  
場所 弘前大学附属図書館2階  
アクティブ・ラーニング・エリア  
講師 弘前大学長 佐藤 敬  
第1回テーマ  
「佐藤敬学長を知る」  
佐藤敬学長が、留学中の研究者でいらっしゃることや音楽とラグビーを愛する方であられることをご存じでしょうか。学長の功績や作前には知られていても、その人柄に触れる機会はなかなかありません。学長の知られざる魅力に迫るべく、またお考えをうかがうべく、佐藤敬学長に郡附属図書館長がインタビューする対談形式で行います。  
問い合わせ先 研究推進部学術情報課  
TEL: 0172-39-3152 E-mail: jm3152@hirosaki-u.ac.jp

## 公開特別経営セミナー「りんご産業と管理会計」開催のお知らせ

本セミナーは、弘前大学人文学部と管理会計学に関する助成を主な事業とするメルコ学術振興財団の共催により実施いたします。興味のある方は下記問い合わせ先までご連絡下さい。

1. 日 時： 2015年5月3日（日）13:00-16:30

2. 場 所： 弘前大学人文学部4階 視聴覚ルーム

3. プログラム：

13:00-13:10 開会挨拶

今井正浩氏（弘前大学人文学部長）  
上總康行氏（メルコ学術振興財団代表理事）

13:10-14:00 講演1

テーマ 「りんご農家のコスト管理」  
講演者 中田信雄氏（ほたる農園園主）  
コメンテーター 内藤周子氏（弘前大学人文学部准教授）

14:00-14:50 講演2

テーマ 「りんご移出業者の出荷戦略と在庫管理」  
講演者 北山和彦氏（北山青果社長）  
コメンテーター 加藤恵吉氏（弘前大学人文学部教授）

14:50-15:00 休憩

15:00-15:50 講演3

テーマ 「りんごの生産販売における農協の経営戦略」  
講演者 黒滝英樹氏（全農あおもり米穀部長）  
コメンテーター 星野優太氏（椛山女学園大学教授）

15:50-16:30 質疑応答・総合討論

コーディネーター 黄孝春氏（弘前大学人文学部教授）

17:30-19:00 交流会

**問い合わせ先：** 弘前大学人文学部 黄 孝春

TEL/FAX： 0 1 7 2 - 3 9 - 3 2 8 7

後 援： 弘前大学地域未来創生センター

## 公開セミナー「エンド型グリコシダーゼから糖鎖科学を展望する」開催のお知らせ（再掲）

エンド型グリコシダーゼは、糖タンパク、糖脂質、及びプロテオグリカンの糖鎖の内部を加水分解し、オリゴ糖を遊離する酵素群で、1980年台から1990年台にかけて、我が国を中心として続々と発見されました。平成9年（1997年）、弘前大学医学部遠藤正彦教授を班長に、我が国のエンド型グリコシダーゼの発見者からなる文部省科学研究費補助金の班会議が組織され、以来4年間研究は輝かしく発展して世界をリードし、毎年弘前で公開シンポジウムが開催され、平成12年（2000年）遠藤教授をチェアマンに京都で国際会議が開催され、そして、平成18年（2006年）Kodansha-Springer社よりエンド型グリコシダーゼに関する英文著書が刊行されました。

以来約10年、エンド型グリコシダーゼは、関連酵素の開発、糖鎖構造研究への応用、

糖鎖の酵素的合成へと目覚しく発展し、最近ではエンド型グリコシダーゼの生物学的機能の解明へと、新しい展開を見せております。そこで、エンド型グリコシダーゼ研究のその後の発展と今後の展望を、公開セミナーで討論することになりました。関心をお持ちの方は、どうぞご参加くださり、ディスカッションに加わってください。

1. 日時： 平成27年4月21日（火） 14:00～18:00

2. 会場： 弘前大学創立50周年記念会館2階 岩木ホール

3. 対象： 本学教職員・学生、企業及び一般市民で関心のある方  
※参加費無料。事前申込は不要です。

4. プログラム：

14:00～14:03 開会の挨拶 遠藤 正彦

14:03～15:18 座長 伊東 信

糖タンパク質に結合するアスパラギン結合型糖鎖遊離酵素の構造と機能  
伊藤 和央（大阪市大・理学研究科・生物）

糖タンパク質を分解するための微生物の戦略  
竹川 薫（九大・農学研究院・生命機能）

Endo- $\beta$ -mannosidase研究の展開と糖鎖構造解析支援プログラムの作成  
長谷 純宏（大阪大学名誉教授）  
石水 毅（立命館大・生命）  
長束 俊治（新潟大・理・生物）

15:18～15:35 休憩

15:35～16:50 座長 稲津 敏行

細胞質の脱N型糖鎖酵素：基礎科学の醍醐味  
鈴木 匡（理研・糖鎖代謝学）

深在性真菌症創薬の新たな標的：エンドグリコセラミダーゼ関連タンパク質EGCrP  
伊東 信（九大・農学研究院・生命機能）

微生物のエンドグリコシダーゼを用いた機能性糖鎖化合物の合成と糖鎖の改変  
山本 憲二（石川県立大・生物資源工学）

16:50～17:10 休憩

17:10～18:00 座長 竹川 薫

Endo-Mを用いる糖鎖付与技術の工学的展開  
稲津 敏行（東海大・工学部・応用化学）

エンド型グリコシダーゼを用いたプロテオグリカンの糖鎖工学の新展開  
遠藤 正彦（弘前大・医学研究科・糖鎖工学）

18:00 閉会

「エンド型グリコシダーゼ」会議  
世話人代表 吉田 圭一  
日本糖鎖科学コンソーシアム事務局長  
独立行政法人理化学研究所

問い合わせ先：弘前大学総務部広報・国際課  
TEL： 0 1 7 2 - 3 9 - 3 4 9 7  
E-mail： jm3012@hirosaki-u.ac.jp

## 学 内 掲 示 板

### 学長オフィスアワー日程変更のお知らせ（再掲）

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月第1金曜日及び第3木曜日に実施しておりますが、下記のとおり日程変更等がございますのでお知らせいたします。

日程変更等

【変更前】 5月 1日（金） 15：00～17：00  
【変更後】 4月30日（木） 15：00～17：00

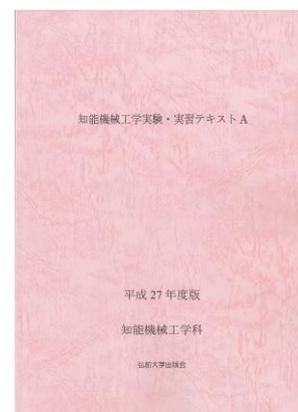
問い合わせ先：弘前大学総務部総務課（秘書室） 内線3004  
URL：<http://www.hirosaki-u.ac.jp/information/about/president/officehour/>

### 弘前大学出版会から新刊のご案内

理工学部知能機械工学科 共著「知能機械工学実験・実習テキストA（平成27年度版）」  
（A4判、139頁、定価1,750円）（本体1,620円＋税【8%】）を出版しました。

～紹介文～

本書は、弘前大学理工学部知能機械工学科で2年生を対象に2015年4月から開講される知能機械工学実験Aおよび知能機械工学設計Aの実験指導書である。機械工学を学ぶ学生が基礎として身につけておくべき項目のうち、機械材料に関する項目として「材料特性とその評価」、流体力学の基礎に関する項目として「流体特性とその測定原理」、機械力学や機械制御に関する項目として「メカトロニクスの基礎」、制御回路に関する項目として「制御電子回路の基礎」、をとりあげる。また、機械製図の基礎として「製図とCAD」の各項目をとりあげ、実験と実習を通して学習するための資料を提供する。



受講の方は大学生協でお買い求め下さい。

---

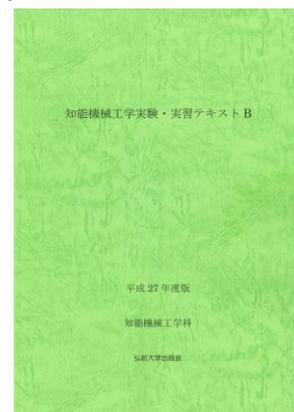
理工学部知能機械工学科 共著「知能機械工学実験・実習テキストB（平成27年度版）」

(A4判、95頁、定価1,512円) (本体1,400円+税【8%】) を出版しました。

～紹介文～

本書は、2015年度に弘前大学理工学部知能機械工学科で3年生を対象に開講される「知能機械工学実験B」、「知能機械工学設計B」、「創造実習」の実験指導書である。機械工学を学ぶ学生が身につけておく項目のうち (i) 材料システム評価、(ii) 熱輸送の科学と技術の基礎、(iii) 動的システムの計測と制御、(iv) 薄膜微細加工、(v) 設計製図、(vi) 創造実習を取りあげ、実験と実習を通して学習するための資料を提供する。

受講の方は大学生協でお買い求め下さい。



### 国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

最新号「国立大学第36号」では、授業や課外活動に真剣に取り組む学生、グループの活動の紹介する「今、学生は！」のコーナーにおいて、本学のサークル「弘大囃子組」が紹介されています。ぜひご覧ください。

最新号「国立大学第36号」

<http://www.janu.jp/report/koho/36gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

©担当: 総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: [jm3012@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3012@hirosaki-u.ac.jp) FAX:39-3498、内線:3029